

小学校5年 キャリア教育 年間指導計画

四ツ屋小学校

1 目標

- ・自ら自己課題の解決を進め、解決の成果をもとに新たな課題を設定して取り組むことができる。
- ・思いやりの気持ちを持ち、相手の立場に立って考えを述べ、行動することができる。

2 基礎的・汎用的能力

- I 人間関係形成・社会形成能力
- II 自己理解・自己管理能力
- III 課題対応能力
- IV キャリアプランニング能力

| 月 | 学級活動 | | 道徳 | | 総合的な学習の時間 | | 教科 | | 関係行事等 | |
|----|---------------------|--|--------------|--|-------------------------------|---|-------------------------|---|-------------------|--|
| | 単元名 | 身に付けさせたい力 | 主題名 | 身に付けさせたい力 | 単元名 | 身に付けさせたい力 | 単元名 | 身に付けさせたい力 | 行事名 | 身に付けさせたい力 |
| 4 | 学級目標を決めよう | I・高学年としての自覚を持ち、友達と協力し合いながらよりよい学級をつくろうとする。 | 夢を実現するために | IV・より高い目標を立て、努力して物事をやりぬこうとする。 | 保呂羽山 宿泊学習を 成功させよう | I・決まりを守ることの大切さを理解し、協力しようとする。 II・集団行動の中で自己規制を行いながら、自分らしさを発揮し、目標達成に向けて取り組もうとする。 | 家庭科 「家族の生活再発見」 | I・家庭における自分の立場を理解するとともに、役割を果たし家族と協力・協働しようとする。 | 始業式 | IV・進級したことへの期待感と目標をもつ。 |
| | 当番を決めよう | IV・集団生活を考えながら、自分の役割や責任を果たそうとする。 | | | | | | | | |
| 5 | 気持ちのよい言葉つかい | I・コミュニケーション能力を高め、他者との関係を上手に築けるようにする。 | 生命を救う仕事 | IV・働くことの大切さを知り、公共のために役立とうとする。 | 四ツ屋の 仕事 ① 米作りに挑 戦 | I・他者と礼儀正しく関わり、協力・協働して学習に取り組もうとする。 II・集団の中で自分らしさを発揮しながら主体的に学習に取り組もうとする。 III・自然や社会との関わりの中から課題を見付け、主体的に解決していこうとする。 IV・働くことの意義を理解し、自分の役割や責任を果たそうとする。 | 国語科 「きいて、きいて、きいてみよう」 | I・目的や意図に応じて話の内容を捉え、多様な考え方を理解し比較しながら自分の考えをまとめる。 | スタート！ ゆりの木グループ | I・教え合ったり仲間と協力し合ったりして活動する。 |
| 6 | 男女の協力 | I・相手の立場や考えを理解し、自分の状況を受け止め協力し合いながら、共に生活しようとする。 | 誰に対しても思いやりの心 | I・相手の立場や気持ちを考え、誰に対しても親切にしようとする。 | | | 国語科 「みんなが過ごしやすい町へ」 | III・自ら見付けた課題について計画的に調べ、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する。 | 新体力テスト | I・友達と協力して活動に取り組む。 II・自己の目標達成に向けて粘り強く取り組む。 |
| | 係活動をパワーアップさせよう | IV・係活動をふり返り、自分の役割や責任を見直し、よりよい学級をつくろうとする。 | 役割を果たす | I・集団の中での自分の役割を自覚し、主体的に責任を果たそうとする。 | | | 社会科 「米づくりのさかんな地域」 | III・産業や職業の様子を知り、さまざまな仕事の工夫や努力について考える。 | 宿泊学習 | II・活動計画を立て、仲間と協力しながら活動する。 |
| 7 | 夏休みのくらしについて考えよう | II・夏休みの生活を考え、自己規制をしながらめあてに向かって粘り強く取り組む。 | | | | | 家庭科 「できるよ、家庭の仕事」 | IV・家族の一員として自分ができる仕事を見付け、計画を立てて実行する。 | | |
| 8 | 生活時間を見直そう | II・自分の生活をふり返り、規則正しい生活をしようとする。 | 探求する心 | III・真理を大切にし、物事を探求しようとする。 | 社会科 「水産業のさかんな地域」 | III・産業や職業の様子を知り、さまざまな仕事の工夫や努力について考える。 | | | | |
| 9 | 学習発表会を成功させよう | III・自分たちの考えやアイデアを生かし、計画や準備などを仲間と協力し合いながら取り組む。 | 権利と義務について考える | I・権利と義務の関係について理解し、集団生活を送る上で自他の権利を尊重し合い、自分の義務を進んで果たそうとする。 | 国語科 「敬語」 | I・日常生活の中で敬語を用いながら、他者との関係を適切に築く。 | 地区民運動会 学習発表会 | I・地域の人達と協力して活動に取り組む。 II・自己の目標達成に向けて粘り強く取り組む。 III・自分の力で課題を解決しようとする。 IV・自分の役割を果たそうと、進んで活動する。 | | |
| 10 | 楽しいなべっこにするために | III・高学年としての自覚を持ち、同学年や異学年の仲間たちのことを考えて計画や準備に取り組む。 | 挨拶の大切さ | I・相手の立場や気持ちを考え、礼儀正しく心のこもった接し方をしようとする。 | 国語科 「よりよい学校生活のために」 | I・言葉を通して多様な他者の考えや立場を理解し、自分の考えを正確に伝える。 | クロスカントリー大会 ゆりの木の集い | II・自己の目標達成に向けて粘り強く取り組む。 I・地域の人や友達と協力して活動に取り組む。 | | |
| 11 | 見直そう食生活 | II・自分の生活をふり返り、健康を守るためのよりよい食生活を工夫しようとする。 | 社会への奉仕 | III・社会に奉仕する喜びを知り、その意義を理解し、公共のために役立とうとする。 | 社会科 「自動車をつくる工業」 | III・産業や職業の様子を知り、さまざまな仕事の工夫や努力について考える。 | | | | |
| 12 | 5年生レベルアップ計画 | I・学級生活をふり返り、協力し合いながらよりよい生活を過ごそうとする。 | 困った人の身になって | I・思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にしようとする。 | 国語科 「やなせたかしーアンパンマンの勇気」 | IV・伝記を読み、自分の生き方について考える。 | なわとび集会 | I・友達と協力して活動に取り組む。 II・学級や自己の目標達成に向けて粘り強く取り組む。 | | |
| 1 | 新1年生をむかえる準備をしよう | III・次年度の最高学年として新1年生を温かく迎えるための計画や準備に協力し合いながら取り組む。 | 自分のよさを伸ばす | II・自分の特徴を知り、短所を改め長所を伸ばそうとする。 | 最高学年に向かっ | I・最高学年としての自覚を持ち、リーダーシップを発揮しようとする。 II・自分らしさを生かしながら意欲的に学習に取り組もうとする。 III・設定した課題について自分なりのアイデアを生かしながら取り組もうとする。 IV・6年生に向けての見通しを持ち、自分の役割や責任を意識して学習しようとする。 | 社会科 「情報を生かすわたしたち」 | III・情報産業と生活のかかわりを知り、マスメディアを通じた情報を有効に活用する。 | | |
| 2 | ありがとうプロジェクトの計画を立てよう | III・6年生への感謝の気持ちを表せるような会の計画や準備などに仲間と協力し合いながら取り組む。 | 同じ地球に生きている | I・他国の人々や異文化について理解し、国際親善に努めようとする。 | | I・自分の考えが伝わるように表現を工夫し、言葉で相手とのつながりをつくろうとする。 | 6年生を送る会 | III・児童自らの手で企画し、協力し合いながら実行する。 | | |
| 3 | もうすぐ最高学年 | II・最高学年としての自覚を持ち、リーダーシップを発揮しながら生活しようとする。 | 私の学校 | I・学校に愛情を持ち、学校の一員としての自覚をもって、みんなで協力し合ってよりよい学校をつくっていこうとする。 | | III・生活環境や問題に着目し、よりよい生活をするための手段や方法を考える。 | 修了式 | IV・この1年間の自分のがんばりと成長したことについて考える。 | | |